静岡新聞で学ぼう

Newspaper in Education

静岡新聞

大自在

親元を離れて1人暮らしを始めた40年ほど前、正月を迎えて困った覚えがある。三が日とも近くの［　　］が休業だったからだ。元日はともかく、2日以降なら近隣を探せば開いていた店もあったのかもしれないが、手元にあった菓子を食べてしのいだ▼今から考えると隔世の感がある。最近では営業時間の短縮はあっても多くのスーパーは元日でも開いているのでは。［　　］店なら24時間開いているのが当たり前のようになっている。そうした店が近くにあれば冷蔵庫に［　　］を抱える必要がない▼このような利便性重視の流れが変わろうとしている。元日は実験的に一部の店舗を閉める大手コンビニチェーンがあるほか、外食チェーンにも同様の動きがある。百貨店は2日初売りのケースが多い。静岡県内でも2日から営業するスーパーや商業施設がある▼背景にあるのは人手不足や働き方の見直しとされる。働きやすい環境を整えないと人材は集まりにくく、従業員もしっかり休みをという時代になっている。ただ、24時間営業を柱とするコンビニ店では［　　］はなかなか休めないようだ▼オーナーとチェーン本部の対立を受け、経済産業省は有識者検討会を設けた。検討会の中間報告案は、コンビニ店の休日を店舗の事情に応じて柔軟に認めることを検討するよう各社に提言しているという▼元日を含めた年末年始の休業が今後、小売業や飲食業で拡大するかどうかは消費者の購買動向も大きいのではないか。便利さか働き方か、わたしたちも一緒に考える必要があるだろう。

2020.1.1

2020年1月1日朝刊

①本文の空欄に言葉を入れましょう。入るのは、すべてカタカナです。

4行目（　　）　10～11行目（　　）

13行目（　　）　24～25行目（　　）

②利便性重視の流れが変わろうとしている理由を2つ書きましょう。

［　　］

［　　］

③あなたが外食チェーンで働く条件として1番に考えることは何ですか。理由と合わせて100字でまとめましょう。

年　　組　　名前

作問者：NIEアドバイザー　中村　都（静岡市立井宮小学校　教諭）

（中学校・高校・保護者／総合）